

安全データシート (SDS)

< 1. 製品及び会社情報 >

製品名 快適サーモWS i 艶消
 コード 5612-5000
 会社名 水谷ペイント株式会社
 住 所 大阪市淀川区西三国4丁目3番90号
 担当部門 品質管理課
 電話番号 06-6394-2653 FAX 番号 06-6391-3429
 緊急連絡先 水谷ペイント株式会社 生産部
 電話番号 06-6391-3151
 製品の種類 水系1液型アクリルシリコン樹脂塗料
 用途 建築用、その他
 作 成 平成 24年 5月 25日
 改 訂 平成 26年 9月 24日

< 2. 危険有害性の要約 >

【GHS分類】

引火性液体 : 区分外
 急性毒性 経口 : 区分外
 経皮 : 区分外
 吸入(気体): 分類対象外
 吸入(蒸気): 区分外
 吸入(粉塵、ミスト): 区分外
 皮膚刺激/腐食性 : 区分外
 眼損傷性/眼刺激性 : 区分2
 呼吸器感作性 : 分類できない
 皮膚感作性 : 区分外
 生殖細胞変異原性 : 区分外
 発がん性 : 区分1
 生殖毒性 : 区分外
 特定標的臓器/全身毒性(単回ばく露): 区分外
 特定標的臓器/全身毒性(反復ばく露): 区分1 (呼吸器)
 吸引性呼吸器有害性 : 区分外
 水生環境有害性(急性): 分類できない
 水生環境有害性(慢性): 区分外
 オゾン層への有害性 : 分類できない

【GHSラベル要素】



危険

【危険有害性情報】

- ・強い眼刺激
- ・発がんの恐れ
- ・長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

【注意書き】

<予防策>

- ・容器を密閉しておくこと。
- ・取扱時には飲食や喫煙をしないこと。
- ・保護手袋/保護眼鏡/保護マスクを着用すること。
- ・屋外または換気の良い場所のみで使用すること。
- ・取扱後は手をよく洗うこと。
- ・環境への放出を避けること。

<応急措置>

- ・目に入った場合 : 水で数分間注意深く洗う。コンタクトを使用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
- ・飲み込んだ場合 : 直ちに医師に連絡すること。吐かせないこと。口をすすぐこと。
- ・皮膚等に付着した場合 : 直ちに汚染した衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を大量の水や石鹸で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の手当てをうけること。

- ・吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休憩させること。
- ・暴露又は暴露の懸念が有る場合 : 医師の診断/手当てを受けること。
- ・漏出した場合 : 漏出物を回収すること。
(保管)
- ・涼しく換気のよい場所で施設して、保管すること。
(廃棄)
- ・内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた廃棄物処理業者に業務委託する。

< 3. 組成、成分情報 >

単一製品・混合物の区別：混合物
危険有害成分：

| 化学物質名 | CAS No. | 含有量 (%) | 備考 |
|--------------------|------------|---------|----|
| エチレングリコールモノブチルエーテル | 111-76-2 | ~ 1 | |
| 二酸化チタン | 13463-67-7 | ~ 20 | |
| 水和酸化第二鉄 | 51274-00-1 | ~ 5 | |
| 酸化第二鉄 | 1309-37-1 | ~ 5 | |
| 銅フタロシアニンブルー | 147-14-8 | ~ 5 | |
| 塩素化フタロシアニングリーン | 1328-53-6 | ~ 5 | |
| 結晶性シリカ | 14808-60-7 | ~ 20 | |

< 4. 応急措置 >

目に入った場合：

- ・直ちに大量の清浄な水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗う。
- ・出来るだけ早く医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：

- ・付着物を布などで素速く拭き取る。
- ・大量の水及び石鹸又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しない。
- ・外観に変化が見られたり、痛みがある場合は医師の診断を受ける。

吸入した場合：

- ・蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：

- ・誤って飲み込んだ場合は、安静にして直ちに医師の診断を受ける。
- ・嘔吐物は飲み込ませない。
- ・医師の指示による以外は無理に吐かせない。

< 5. 火災時の措置 >

特定の消火方法：このものには可燃性はない。

< 6. 漏出時の措置 >

- ・作業の際は適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
- ・漏出物は密閉出来る容器に回収し、安全な場所に移す。
- ・付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置をする。
- ・スコップ、ウエス等で回収する。大量の流出には盛り土などで流出を防ぐ。
- ・水での洗浄なども、河川等へ排出され環境への影響を起こさないように注意する。

< 7. 取扱い及び保管上の注意 >

取扱い：

- ・換気の良い場所で取扱う。
- ・容器はその都度密栓する。

保管：

- ・日光の直射を避ける。
- ・通風の良いところに保管する。屋内に保管する。
- ・保管時の温度は5℃以下、あるいは40℃以上にならないようにする。

< 8. 暴露防止及び保護措置 >

危険有害成分の暴露濃度：

| 化学物質名 | 管理濃度 | ACGIH (TLV) |
|--------------------|--------|----------------------|
| エチレングリコールモノブチルエーテル | 25 ppm | 20 ppm |
| 二酸化チタン | — | 10 mg/m ³ |

設備対策：特別な対策は必要ない。

保護具：

- ・目の保護 ; 取扱いには保護メガネを着用する。
- ・皮膚の保護 ; 有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
- ・呼吸系の保護 ; スプレー作業を行う場合はミストなどの吸入を防ぐマスクを着用する。

< 9. 物理的及び化学的性質 >

外観：

- ・形状 ; 液体 ; 色 ; 製品名に記載
- ・臭い ; 僅かにアクリル臭あり

安全データシート (SDS) 用組成表

| | |
|-------|--------------|
| 製 品 名 | 快適サーモWS i 艶消 |
|-------|--------------|

| 色 名 | 化学物質名 (含有量%) | エチレンジグリコールモノブチルエーテル | 二酸化チタン | 水和酸化第二鉄 | 酸化第二鉄 | 銅フタロシアニンブルー | 塩素化フタロシアニングリーン | 結晶性シリカ |
|----------------|-----------------|---------------------|--------|---------|-------|-------------|----------------|--------|
| 艶消サーモブラック | | 0.1~1 | — | — | 1~ 5 | 0.1~1 | — | 10~20 |
| 艶消サーモナチュラルグレー | | 0.1~1 | 1~ 5 | — | 1~ 5 | 0.1~1 | 0.1~1 | 10~20 |
| 艶消サーモバイエルンブラウン | | 0.1~1 | — | — | 1~ 5 | 0.1~1 | — | 10~20 |
| 艶消サーモチョココレート | | 0.1~1 | — | — | 1~ 5 | 0.1~1 | — | 10~20 |
| 艶消サーモダンケルブラウン | | 0.1~1 | — | — | 1~ 5 | 0.1~1 | — | 10~20 |
| 艶消サーモウェザードグリーン | | 0.1~1 | — | 1~ 5 | — | 0.1~1 | — | 10~20 |
| 艶消サーモニューグリーン | | 0.1~1 | — | 1~ 5 | — | 0.1~1 | — | 10~20 |
| 艶消サーモナスコン | | 0.1~1 | — | — | — | 0.1~1 | — | 10~20 |
| 艶消サーモN6グレー | | — | 5~10 | — | — | — | — | 10~20 |
| 艶消サーモケルンブルー | | 0.1~1 | 1~ 5 | — | — | 0.1~1 | — | 10~20 |
| 艶消ニューサーモスカイブルー | | 0.1~1 | 1~ 5 | — | — | 0.1~1 | — | 10~20 |
| 艶消ニューサーモブラウン | | 0.1~1 | — | — | 1~ 5 | — | — | 10~20 |